

# 赤十字社会貢献活動 命の助け合い「献血」



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



## それは「命」と「笑顔」のため



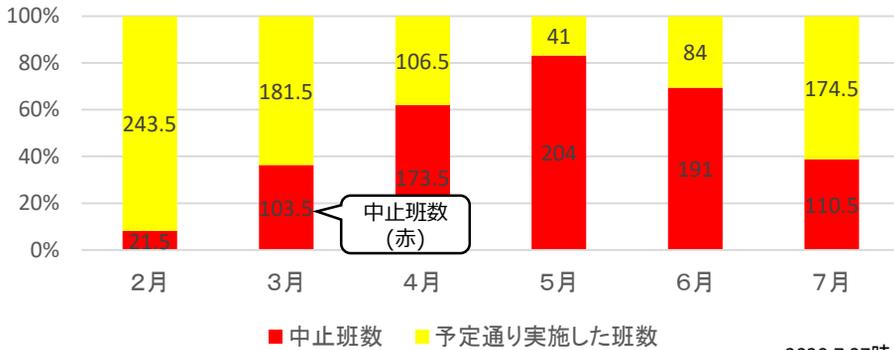
日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# コロナ禍における都内の献血状況

～輸血を待つ患者さんのために、皆様の暖かいご協力を「今」必要としています～

## 1. 協力団体による献血移動班会場数(班数 ※1班=献血バス1台分)および献血者数の変化

当初予定班数の中止比率



協力先の中止が相次ぎ、献血移動班(献血バス等)の行き先に「今」も困窮しております



献血会場の中止による代替会場は駅前などの見込みがたえない会場が多く、献血ご協力者が少ないために厳しい状況です...

献血会場の相次ぐ中止の影響と、都内13か所の献血ルームへのご協力者数が大幅に減少しました



企業献血等のご協力が以前より多くなりましたが、未だ予断を許さない状況です...

**2月**  
265班のうち  
21.5班が中止

**3月**  
285班のうち  
103.5班が中止

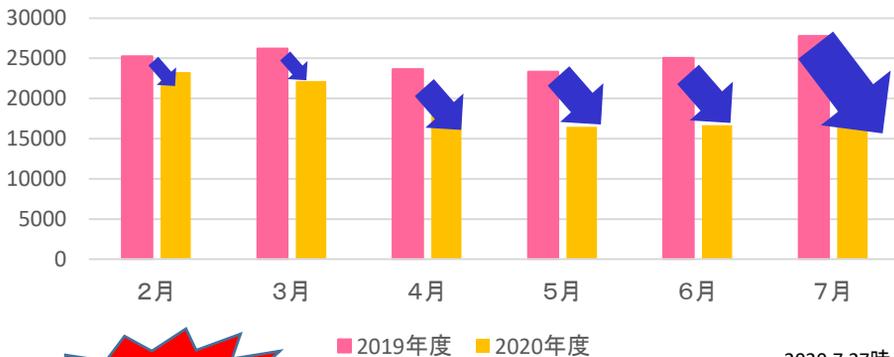
**4月**  
280班のうち  
173.5班が中止

**5月**  
245班のうち  
204班が中止

**6月**  
275班のうち  
191班が中止

**7月**  
285班のうち  
110.5班が中止

献血者数推移(前年度比) ※献血移動班会場



**緊急!**

現在、東京都の輸血用血液在庫は全国からの支援で支えられています  
輸血を待つ患者さんのためにお1人でも多くのご協力を必要としています

# コロナ禍における都内の献血状況

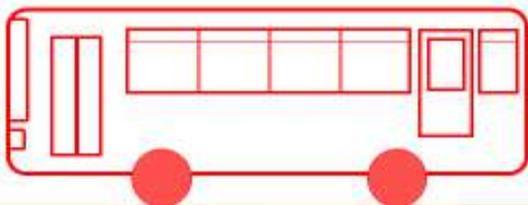
～輸血を待つ患者さんのために、皆様の暖かいご協力を「今」必要としています～

## 2. 行政や奉仕団体等のSNSを通じて情報を拡散。協力を呼び掛けています。

参考＞東京都庁による呼びかけ

急募!

献血にご協力いただける  
企業・団体様を募集しています!  
(各種協会・連盟・町会・商店会等のあらゆる団体様を含みます。)



日本赤十字社 東京都赤十字血液センター

参考＞東京都赤十字血液センターHPによる呼びかけ

URL: <https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/tokyo/2020/03/post-233.html>

重要なお知らせ

【6/8更新】管内献血協力企業、団体を募集しております!!

献血にご協力いただける  
企業・団体様を募集しております!!  
(各種協会・連盟・町会・商店会等のあらゆる団体様を含みます。)

献血にご協力いただける  
企業・団体様を募集しております!!

献血にご協力いただける  
企業・団体様を募集しております!!

献血にご協力いただける  
企業・団体様を募集しております!!

都内血液センター所在地

東京都赤十字血液センターのご案内

東京都赤十字血液センター(新富町支所) 2 号ビル(東京都中央区新富町)

このビル施設での献血的な献血活動が可能です。  
実施日時を要約します。詳しくはこちらをご覧ください。

**赤十字社会貢献活動**  
**命の助け合い「献血」**  
**【国の文書と安全対策等】**

# 献血は不要不急の外出にはあたりません！ 医療を支えるために日々必要です！

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」より抜粋

(新型コロナウイルス感染症対策本部 最終改正令和2年4月7日)

## (別添)緊急事態宣言時に事業の継続が求められる事業者

以下事業者等については、「三つの密」を避けるための取組を講じていただきつつ、事業の継続を求める。

### 1. 医療体制の維持

- ・新型コロナウイルス感染症の治療はもちろん、その他の重要疾患への対応もあるため、すべての医療関係者の事業継続を要請する。
- ・医療関係者には、病院・薬局等のほか、医薬品・医療機器の輸入・製造・販売、**献血を実施する採血業**、入院者への食事提供など、患者の治療に必要なすべての物資・サービスに関わる製造業、サービス業を含む。

### 2. 支援が必要な方々の保護の継続

- ・高齢者、障害者など特に支援が必要な方々の居住や支援に関するすべての関係者（生活支援関係事業者）の事業継続を要請する。
- ・生活支援関係事業者には、介護老人福祉施設、障害者支援施設等の運営関係者のほか、施設入所者への食事提供など、高齢者、障害者などが生活する上で必要な物資・サービスに関わるすべての製造業、サービス業を含む。

### 3. 国民の安定的な生活の確保

- ・自宅等で過ごす国民が、必要最低限の生活を送るために不可欠なサービスを提供する関係事業者の事業継続を要請する。

- ① インフラ運営関係（電力、ガス、石油・石油化学・LPガス、上下水道、通信・データセンター等）
- ② 飲食料品供給関係（農業・林業・漁業、飲食料品の輸入・製造・加工・流通・ネット通販等）
- ③ 生活必需物資供給関係（家庭用品の輸入・製造・加工・流通・ネット通販等）
- ④ 食堂、レストラン、喫茶店、宅配・テイクアウト、生活必需物資の小売関係（百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター等）
- ⑤ 家庭用品のメンテナンス関係（配管工・電気技師等）
- ⑥ 生活必需サービス（ホテル・宿泊、銭湯、理美容、ランドリー、獣医等）
- ⑦ ごみ処理関係（廃棄物収集・運搬、処分等）
- ⑧ 冠婚葬祭業関係（火葬の実施や遺体の死後処置に係る事業者等）
- ⑨ メディア（テレビ、ラジオ、新聞、ネット関係者等）
- ⑩ 個人向けサービス（ネット配信、遠隔教育、ネット環境維持に係る設備・サービス、自家用車等の整備等）

# 新型コロナウイルス感染症に対する安全対策 1

当社では従来より、感染症対策を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、さらに徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでいます。

## 【職員の健康チェックを徹底しています。】

- ✦ 日々の実施している健康チェックに加えて、出勤前・出勤時に体温測定を徹底しています。

## 【職員の手指消毒を徹底しています。】

- ✦ 職員の出勤時、献血会場入退室時。
- ✦ 献血受付時、問診時、献血カード更新時。
- ✦ 看護師は献血者ごとに手袋を交換しています。

## 【献血会場の良好な衛生環境を保持しています。】

- ✦ 献血会場にて使用する機材は日々、消毒液を用いて清掃しています。
- ✦ 献血会場の入口で体温測定をするなど、良好な衛生環境に配慮した会場設営をしています。

## 《皆様へのお願い》

(付き添いの方もお願いします。)

- ◇ 献血会場では入口に備えている消毒液にて手指消毒をお願いしています。
- ◇ 入口にて体温測定を実施しています。  
(発熱が確認された方については献血会場への入場をご遠慮いただいています。)
- ◇ 必ず、マスクの着用をお願いしています。

新型コロナウイルス感染の拡大下でも、毎日約 3,000 人の患者さんが輸血を必要としています。尊い命を救うために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 新型コロナウイルス感染症に対する安全対策 2

## 献血会場でのお願い



### ご来場時の検温実施

発熱が確認された場合、  
入場をご遠慮いただきます。



### アルコールによる手指消毒



### マスクのご着用※

※マスクをお持ちでない方は  
職員へお申し出ください。

## 献血をご遠慮頂くケース

- ◆ 海外から帰国して「4週間以内」の方
- ◆ 発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた新型コロナウイルス感染症を疑う症状（※1）のある方
- ◆ 新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方と4週間以内に濃厚な接触があった方（※2）
- ◆ 新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方
- ◆ 味覚・嗅覚の違和感を自覚する方

※1 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、  
関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など

※2 「濃厚な接触があった方」とは、次の範囲に該当する方です。

- ・患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった方
- ・適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた方
- ・患者（確定例）の気道分泌液若しくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い方
- ・手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と15分以上の接触があった方

（国立感染症研究所 新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要綱参照）

**赤十字社会貢献活動**  
**命の助け合い「献血」**  
**【その他】**

# 献血協力ならではの特典

## 「血液検査結果」無料通知サービス

献血ご協力者でご希望の方には**血液検査の結果**をお知らせします。費用はもちろん**無料**！  
1人1人の健康管理にも繋がる社会貢献活動としていかがですか？

## 1. 生化学検査

病気の発見、または治療効果を診る際に役立てられる検査方法です。各種の抗原抗体検出も可能です。

	項目	説明
肝機能	ALT (GPT) 肝臓に多く含まれている酵素	肝臓障害に反応。肝臓(胆道)病は高値。
	γ-GTP たんぱく質を分解する酵素の一種	アルコール摂取でも高値となるが、肝・胆疾患の可能性も。
たんぱく	TP 総蛋白 ※血液中のタンパク質の総量	栄養状態や肝臓・腎臓の機能の指標。
	ALB アルブミン ※肝臓で作られた蛋白質	全身の栄養状態の指標。 肝臓病や腎臓機能低下は低値。
	A/G アルブミン対グロブリン比 ※血液中蛋白をアルブミン (A) とグロブリン (G) に分けた時の量比率	肝臓病などの場合、グロブリンがアルブミンより多くなる。
脂質	CHOL 総コレステロール ※体の脂肪成分の一つ。	動脈硬化に関連。 脂質の多量摂取は生活習慣病の原因に。
糖	GA グリコアルブミン	糖尿病検査の一つ。

栄養状態、全身状態を把握する指標がたくさん！  
異常値がある場合は医療機関でぜひご相談してください。  
私たちの健康につながる指標が無料で確認できます！



# 献血協力ならではの特典

「血液検査結果」無料通知サービス ~つづき~

## 2.血球計数検査内容

貧血の有無やその程度を知ることに繋がります。

	項目	説明
RBC	赤血球数	主に貧血の程度の指標。
Hb	ヘモグロビン	
Ht	ヘマトクリット量 ※血液中に含まれる血球割合を%化した数値	
MCV	平均赤血球容積	赤血球の大きさ。 (MCH・MCHCともに)鉄分不足の指標のひとつ。
MCH	平均赤血球ヘモグロビン量	赤血球1個あたりのヘモグロビン量
MCHC	平均赤血球ヘモグロビン濃度	赤血球1個あたりのヘモグロビン濃度
WBC	白血球数	身体に侵入した細菌や異物の取込、消化・分解・免疫の働きをする。 白血球の増加or減少は、体内への細菌侵入や炎症を示唆する。
PLT	血小板数	止血能力の指標のひとつ。

献血者のお声～献血者の皆様からも好評です～

献血で社会貢献でき、自分の体調管理にもなります。

健診は年1回だが、献血すれば体調を毎月チェックでき、食生活などに気を付けようと思えます。



# 他の社会貢献活動との違い

## 費用の掛からない社会貢献活動

社会貢献活動の中には、宿泊・交通費等が費用発生する場合がございますが、**献血は費用が掛かりません。**

## スケジュールにあわせた社会貢献活動

ご参加しやすい日程で調整いたします。土日祝の実施もOK！（実施日等は事前にご相談ください。）  
献血ルームも土日祝受付しています。スケジュールにあわせて社会貢献活動にご参加いただけます。

※事前予約頂くとスムーズです。入居ビルに定期休館日がある場合がございます。年末年始(12/31,1/1)は休館の場合がございます。

**全ての社員や所属員等の皆様を対象にご参加可能な社会貢献活動です。**



## CSR活動としてのご協力

### 愛の助け合い献血への協力

○月○日、献血活動に協力しました。

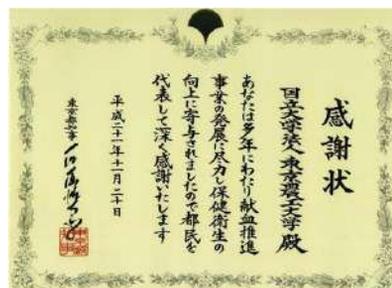
当社にとって献血の協力は○回目となり、○名の血液を提供できました。日本国内では、年間約120万人が輸血を受けると言われています。参加者からは、尊い命を救うために役立つことができ良かった、という意見が多く聞こえました。

○月○日、長期にわたる献血協力の実績が評価され、日本赤十字社より表彰状を授与されました。



【CSRレポート例】

## 国や赤十字による表彰制度



### 表彰例

赤十字表彰  
東京都知事感謝状  
厚生労働大臣感謝状

**継続的な献血協力企業・団体様には表彰制度がございます。**

# その他、皆様に知っていただきたいこと

## Q.なぜ、献血をする必要があるの？

献血した血液の80%以上は、  
ガンなどの病気の治療に**毎日**使われています。

輸血を受ける患者さんは、**1日平均約3,000人**。  
そのために必要な献血者数は、**1日あたり13,000人**。

輸血用血液製剤は、がんや白血病、再生不良性貧血などの治療のために、定期的に輸血を必要とする患者さんにその大部分が使用されています。(1日平均約3000人)  
日本では、輸血用血液製剤は、すべて皆様からの『**献血=ボランティア**』で成り立っています。  
皆様お一人お一人の善意によって、患者さんは救われています。

現在、日本人の**2人に1人はガンにかかる**と言われています。  
いつか、ご自身や身近な方がガンの治療で輸血を必要とする時が来るかもしれません。

『**献血**』も『**輸血**』も、決して他人事ではないのです。

## Q.日本赤十字社が、いつも献血をお願いしているのは、なぜ？

血液は、  
人工的に造ることができない



血液は、  
長期保存ができない



近年IPS細胞の研究が進み、再生医療のために重要な役割を果たすと期待されていますが、血液の機能を完全に代替できる手段は現在のところ、まだありません。  
今も、そして今後しばらくの間も、輸血を必要とする患者さんのための献血は欠かすことができません。  
さらには長期間保存することもできないため、日々安定的な献血協力が必要なのです。

一人の方が1年間に献血できる回数に限りがある



**男性**

400mL献血は、1年間に**3回**以内。  
次の400mL献血まで、  
『**12週間**』間隔を空ける必要あり。



**女性**

400mL献血は、1年間に**2回**以内。  
次の400mL献血まで、  
『**16週間**』間隔を空ける必要あり。

お一人が1年間に献血できる回数には限りがあります。そのため、より多くの方にご参加いただきたいのです。  
※現在、病院からの要請の9割以上が400mL献血由来の血液製剤です。男性17歳～、女性18歳～、体重50kg以上の基準に合う方には400mL献血をお願いします。  
200mL献血は、各献血会場において必要分が確保でき次第受付を終了させていただきます。

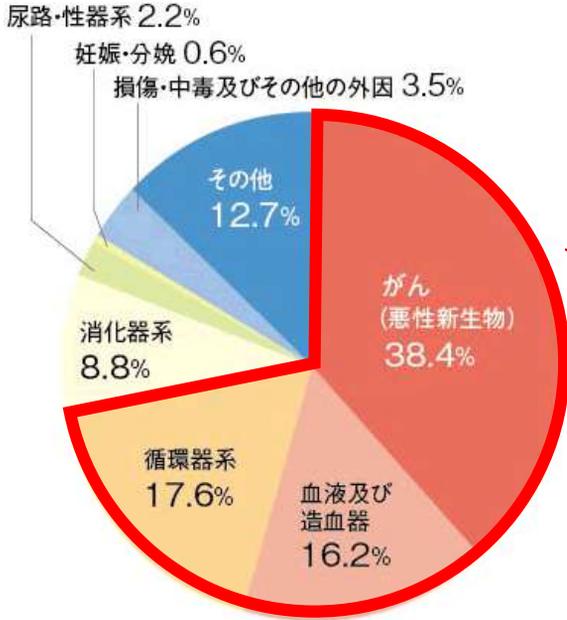
病気と闘う患者さんを救うことができるのは、お読みいただいている皆様です。

# 疾病別輸血状況

東京都福祉保健局  
「平成25年輸血状況調査集計結果」より作成

疾病別では以下の3つが上位を占めています。

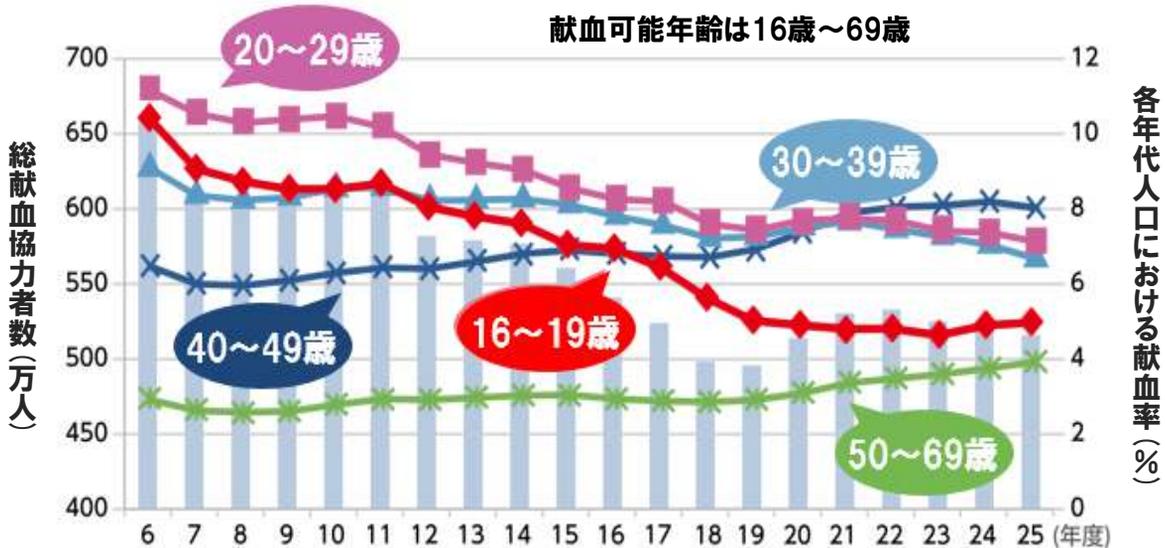
- 1、悪性新生物(がん)
- 2、血液・造血器系(白血病等)
- 3、循環器系(心筋梗塞等)



・日本では、2人に1人ががんにかかり、3人に1人はがんで死亡すると言われています。  
・がんを告知された方の8割が化学療法を選択しています。  
・そのうち70%の方が、抗がん剤治療の影響で赤血球が減少するなどして輸血を必要としています。

輸血治療は定期的に行われ、1回に2~3人分(400mL献血)の血液が使用されます。  
1人が献血できる回数は限られているため、より多くの方のご協力が必要なのです。

## 献血協力者数と各年代の献血率の変化



日本赤十字社 統計表より作成

- ・献血者数は年々減少している。H29年度全国で延べ477万人(前年比98.6%)。
- ・献血を支える若い世代の人口が減り、30代以下特に10代の献血率が大きく減っている。
- ・輸血を最も必要とする60代以上の人口が増えていく。

→この状況が続くと、患者さんに届ける輸血用血液が足りなくなってしまう…!?

定期的にとまった人数でご協力いただける『団体献血』が患者さんの大きな支えとなります

**赤十字社会貢献活動**  
**命の助け合い「献血」**  
**最後に**

# 新型コロナウイルス影響期間に 献血協力をしてくださった複数の企業様のうちの一事例



ホーム > 最新ニュース・プレスリリース・イベント > 新型コロナウイルス感染症の影響による献血実施団体減少が相次ぐ中、ご協力頂

## お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響による献血実施団体減少が相次ぐ中、ご協力頂きました。(日本生命保険相互会社様)

Share

Tweet

LINEで語る

2020年6月12日

お知らせ

6月10日(水)、日本生命保険相互会社様主催のもと「日本生命丸の内ビル」で献血実施いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響で献血会場の中止が多数発生していたところ、日本生命様から献血実施のお声かけをいただき、今回の実現に至りました。当日は、多くの方にご参加頂き、大変助かりました。献血にご協力いただいた皆様、開催にご尽力いただきました関係者の皆様方に、心より御礼を申し上げます。

### 日本生命様 献血会風景



ご協力、誠にありがとうございます！



# ～輸血を受けた患者さんの声～

医療に必要な血液は、献血者の皆様から『贈りもの』として患者さんに届けられます

**Sさん** (悪性リンパ腫)

**これまでに受けた輸血は100?回以上。  
感謝の気持ちは人一倍強い。**

ごくごく普通の子どもだったと思うんですが、小学4年生の時、皮膚に腫瘍が出来て小児がん悪性リンパ腫と診断されました。抗がん剤を使った薬物療法や放射線治療を受けて、一度は退院できたんですが、再発してしまって……。その後、兄から造血幹細胞移植も受けました。様々な治療を行う上で、これまでに受けた輸血は100回以上になります。当然ですが、献血して下さった方々にはとても感謝しています。本当に『ありがとうございます』という思いが、人一倍強いかもしれませんね。大学時代には感謝の気持ちを込めて、学生献血推進協議会で献血の呼びかけもしていました。今は、歯科技工士を目指して専門学校に通っています。これからも日々頑張っって暮らしていきたいです。



**Fさん** (急性骨髄性白血病)

**余命一週間の宣告から、幸せな人生を送れているのは  
献血のおかげです。**

19歳の時なんですけど、サンマの骨が歯茎に刺さって、抜いたら血が止まらなくなって病院へ行ったんですね。そこで急性骨髄性白血病と言われて、このままだとあと一週間の命ですと宣告されました。半年かけて治療して、退院できたんですけど、その三年後に再発しました。彼女と結婚式を挙げて、ちょうど一週間後だったんですけど、また入院して治療を受けました。輸血を受けたのは、1回目で20本以上、2回目でも15本くらいだったのですが、本当に献血の大切さを思い知りました。献血が無かったら、治療自体も進まないし。それで命が助かったんで……。結婚をして、子どももできて、幸せな人生を送れるのは献血のおかげだと思います。

皆様の献血が  
患者さんの支えとなっています





日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

怪我や病気と闘い、輸血を待つ患者さんの『**命**』のために  
患者さんと周りの「ご家族」、「友人知人」、「愛する人」の  
『**笑顔**』を取り戻すために

ご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い致します



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society